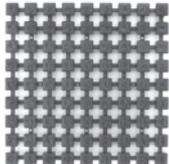


ふろくの
組み立て方

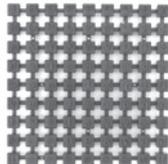
小さな活版印刷機



入っているもの



活字 (ひらがな)



活字 (アルファベット・数字ほか)



つば付きネジ ×1



なべネジ ×10



ローラー
ホイール

インキローラー

ローラー
ホイール



留め具 (短)

留め具 (長)



把手



ハンドル



ストッパー



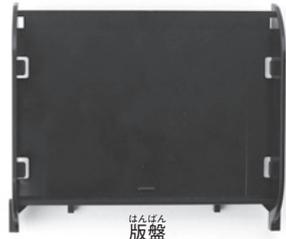
シャフト
ボード



吸収紙



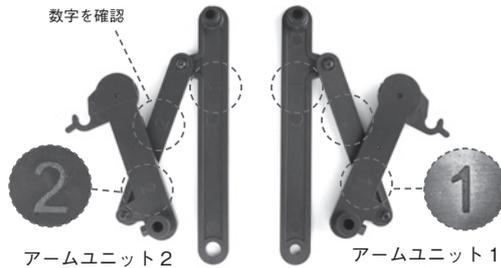
インキ台



はんぼん
版盤



紙押さえ
×2



アームユニット 2
(右)

アームユニット 1
(左)

数字を確認



(短) (中) (長)
シャフト

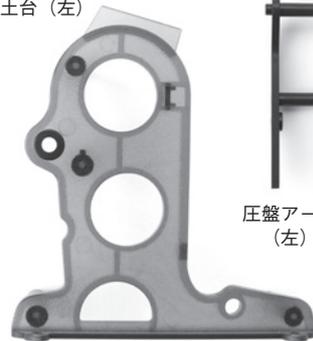


マット



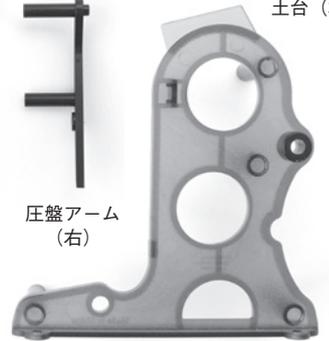
あつぼん
圧盤

土台 (左)



圧盤アーム
(左)

土台 (右)



圧盤アーム
(右)



スポイト

黒インキ



プラス
ドライバー



活字外し器



活字台

⚠️ 注意 ふろくを組み立てる前に必ずお読みください。

- とがった部品の取り扱いには十分注意してください。けがをする恐れがあります。
- ネジなど、小さな部品があります。誤って飲みこまないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ふろくをテレビなどの電気製品の上には置かないでください。インキがこぼれた場合、故障や火災の原因となります。
- ふろくを不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
- 使用後はインキがついた部分をぬるま湯で洗い、乾かしてから保管してください。
- ふろくは小さな子の手の届かないところにしまってください。

★使い方と注意をよく読んでからお使いください。

★安全のため、この説明書にある使い方を必ず守ってください。また使用中に破損、変形してしまった部品は使用しないでください。

- このふろくに使われている部品の材質
本体一式 (黒、黒透明)、活字 (赤) : ABS
ローラーホイール、活字外し器、ストッパー、紙押さえ、留め具 (黒) : POM
インキキャップ (白)、インキボトル、スポイト (半透明)、ドライバーの柄 (黒) : PE
ねじ (黒)、スプリング (シルバー) : 鉄
シャフト、ドライバー (シルバー) : 鉄 (ニッケルメッキ)

- ローラー : アルミ
ローラーマット : フェルト
マット : ウレタン
吸収紙 : パルプ
黒インキ : アクリル塗料

※ 不用になったときは、各自治体の決まりに従って処分してください。

👤 用意するもの

はさみ

ネジどめの注意

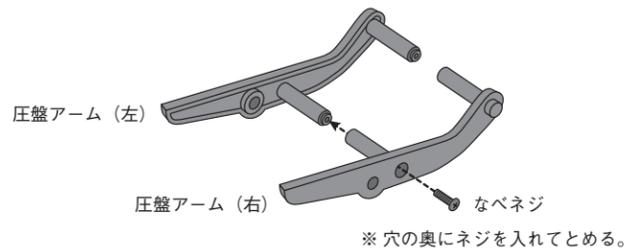
ふろくに使われているネジは、プラスチックにみぞを刻みながら入れていくタイプ。ネジをとめるときは、**ドライバーをネジに、強くしっかり垂直に押し付けながら回す**。基本は押す力が7、回す力が3といわれる。手元に磁石があれば、ドライバーの先端を磁石に何度かこすりつけると、磁化されてネジを取り扱いやすくなる。



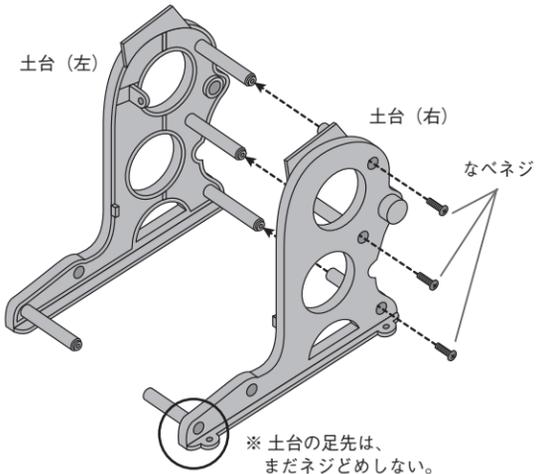
絵／内村祐美 写真／小島俊介 (ことり社)

土台を組み立てる

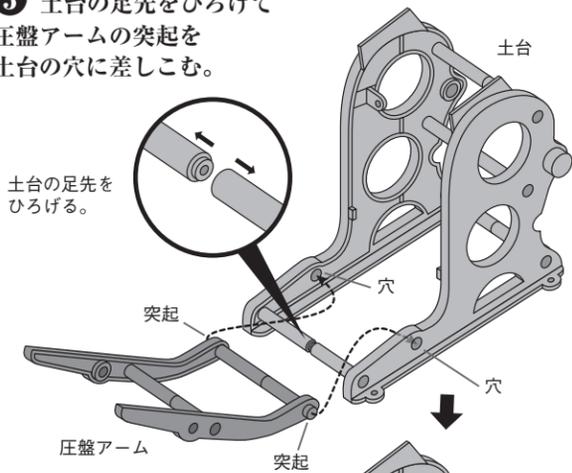
① 圧盤アーム (右)・(左) をなべネジでとめる。ネジは力を入れて、ギュッと押しこみながら、ねじこんでいく。



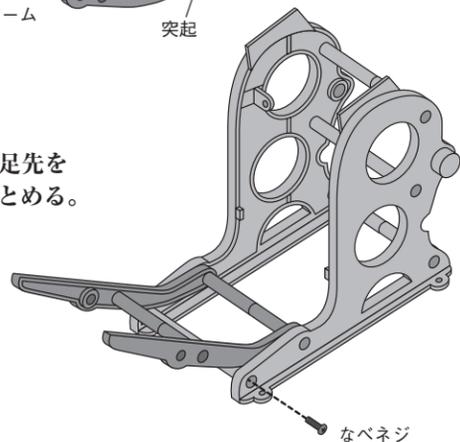
② 土台 (右)・(左) をなべネジでとめる。



③ 土台の足先をひろげて圧盤アームの突起を土台の穴に差しこむ。

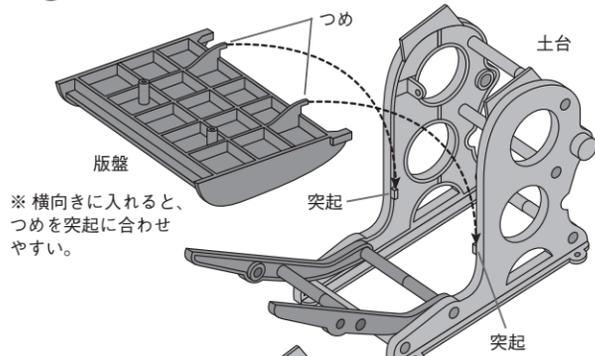


④ 土台の足先をなべネジでとめる。

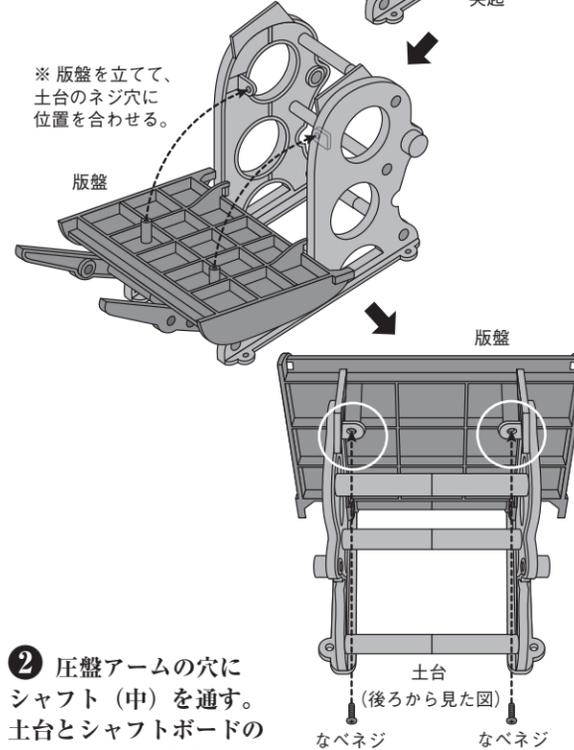


版盤を取り付ける

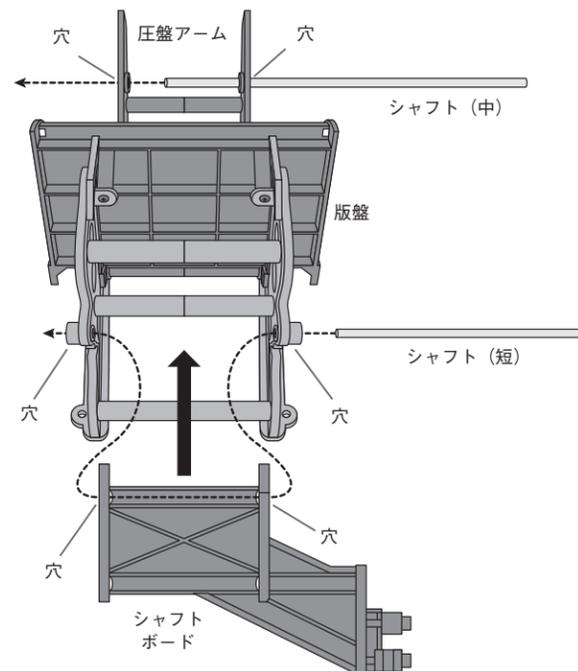
① 版盤のつめを土台の突起に合わせてなべネジでとめる。



※ 版盤を立てて、土台のネジ穴に位置を合わせる。

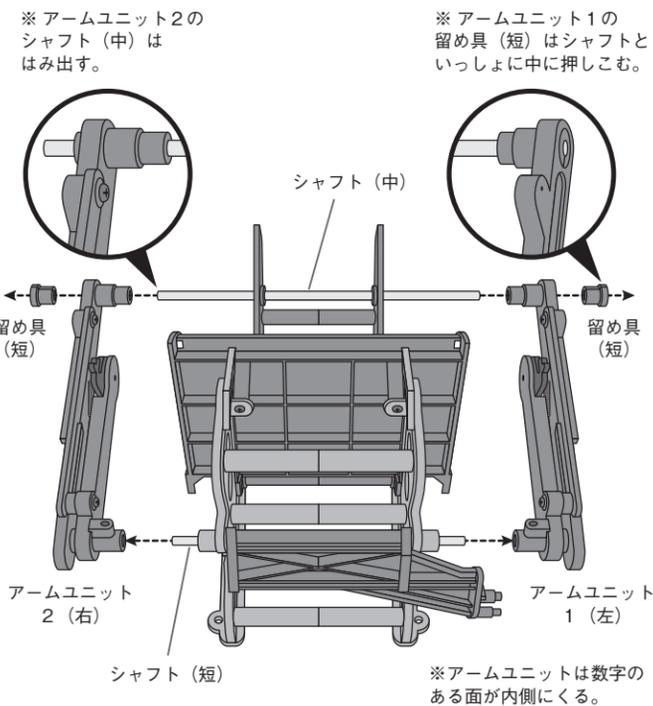


② 圧盤アームの穴にシャフト (中) を通す。土台とシャフトボードの穴にシャフト (短) を通す。

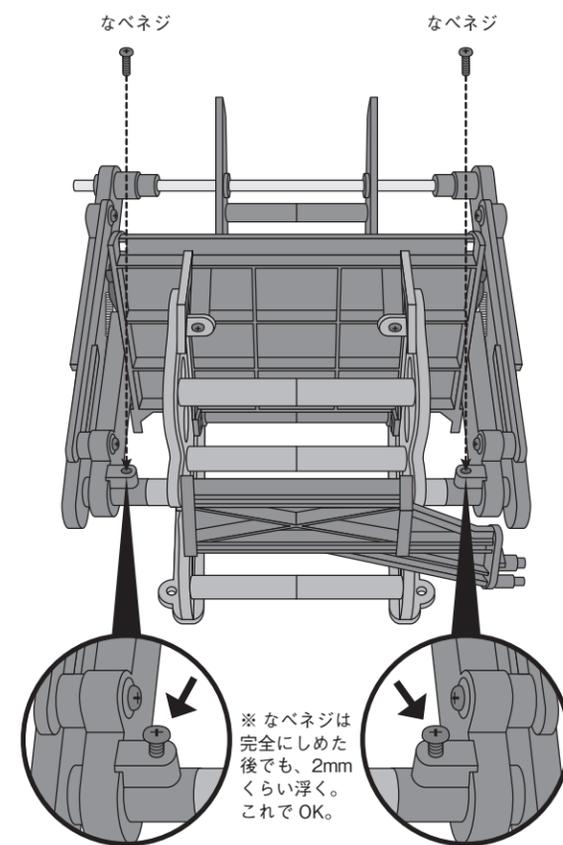


アームユニットを取り付ける

① シャフト (中) と (短) の両端に、アームユニット1・2を通し、シャフト (中) の両端を留め具 (短) でとめる。

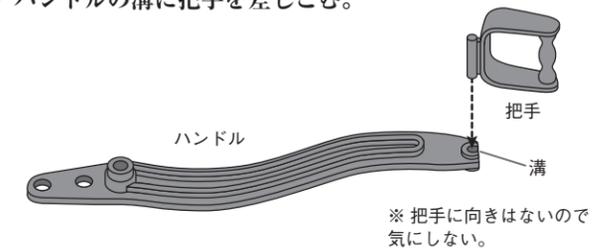


② アームユニットとシャフト (短) の両端をなべネジでとめる。

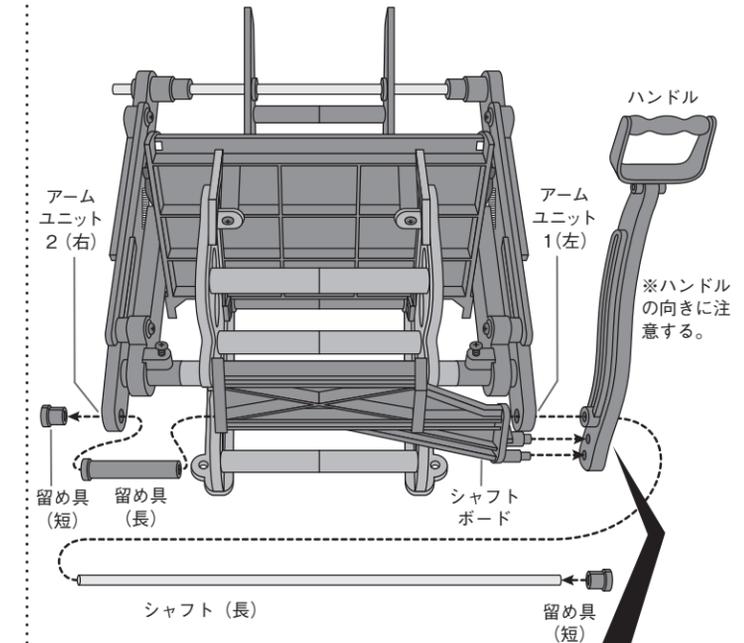


ハンドルを取り付ける

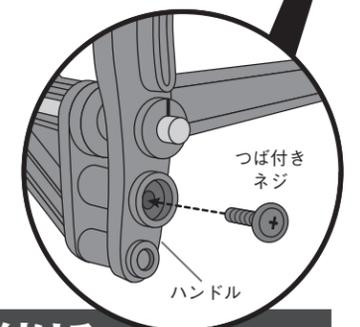
① ハンドルの溝に把手を差しこむ。



② シャフトボードの右側に、アームユニット1をはさみながら、ハンドルをつけてシャフト (長) を下の絵の順番に通して両端を留め具 (短) でとめる。

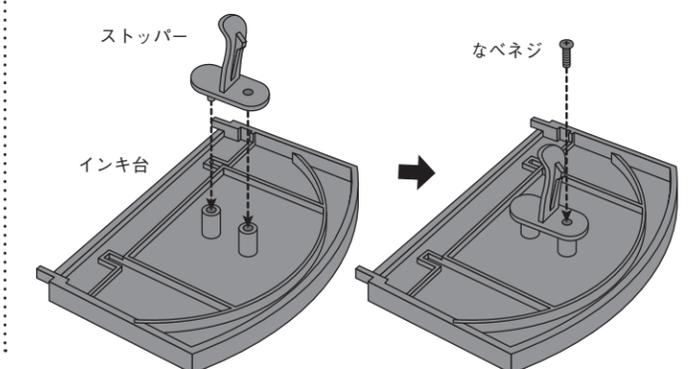


③ ハンドルをつば付きネジで、シャフトボードにつける。

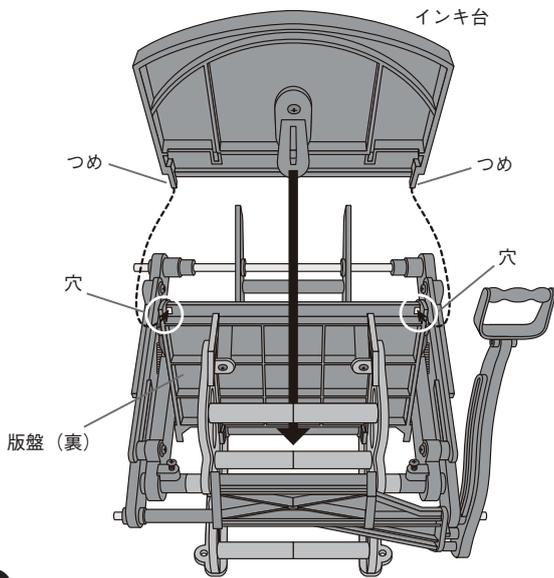


インキ台を取り付ける

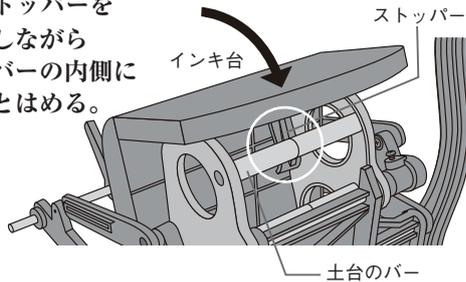
① インキ台にストッパーをつけて、なべネジでとめる。



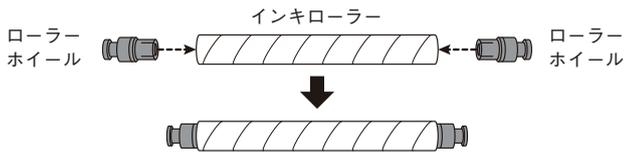
② インキ台のつめを版盤の裏から穴に差しこむ。



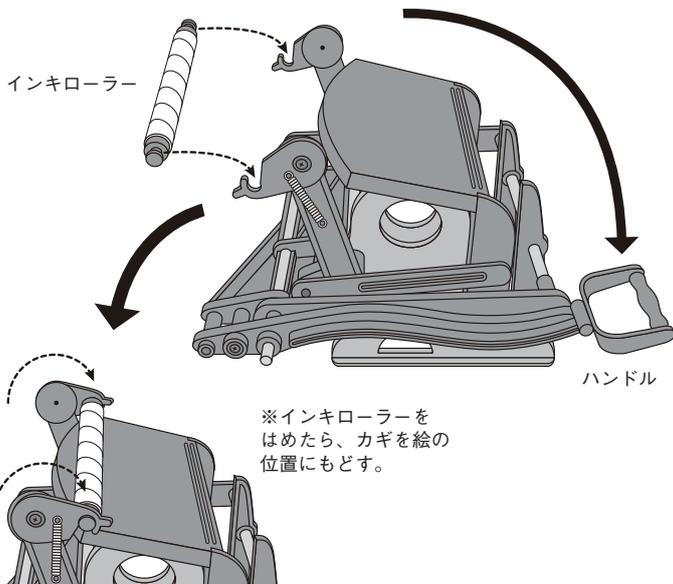
③ ストッパーを指で押しながら土台のバーの内側にパチンとはめる。



④ インキローラーの両端にローラーホイールをつける。

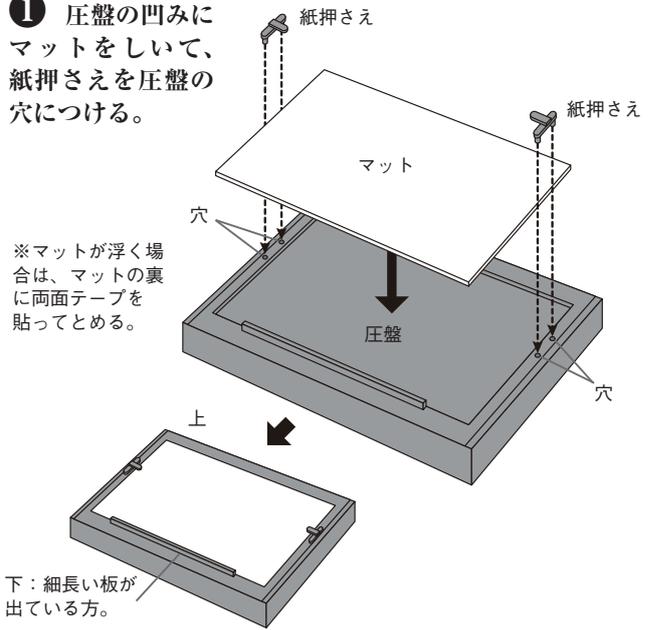


⑤ ハンドルを前に倒して、インキローラーの両端をアームユニットのカギ状の部分にはめる。

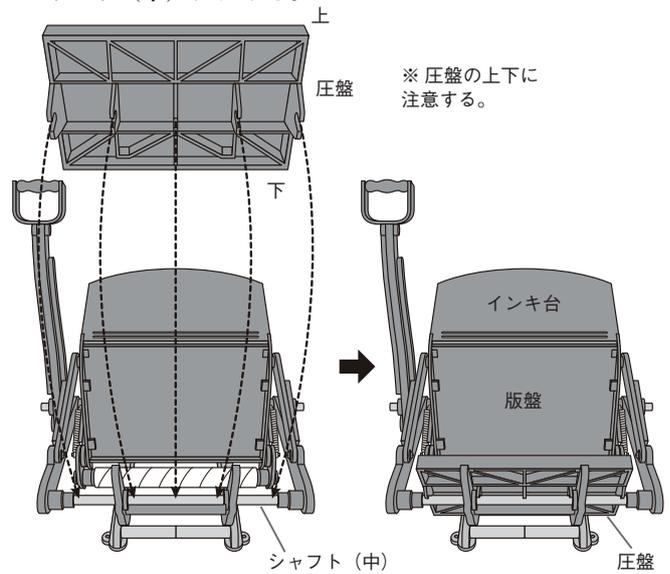


圧盤を取り付ける

① 圧盤の凹みにマットをしいて、紙押さえを圧盤の穴につける。



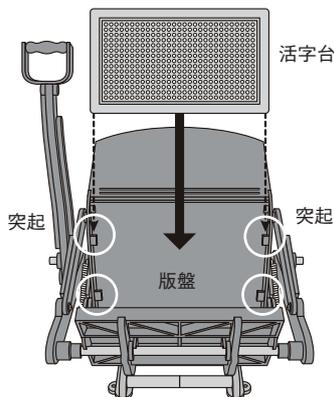
② 圧盤の裏にある5つのカギ状の部分にシャフト (中) にはめる。



活字台を取り付ける

活字台を版盤の突起のすき間に差しこむ。

※活字台は凸がある方が前。上下はどちらでもよい。



できあがり